

秘密保持契約書

みずきが丘住宅団地管理組合法人（以下「甲」という。）と_____（以下「乙」という。）とは、みずきが丘住宅団地____号棟____号室_____（以下「丙」という。）宅のリフォーム工事（以下「本件工事」という。）の履行に伴って甲が乙に開示する秘密情報の取扱いについて、次のとおり秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（秘密情報）

第1条 本契約において秘密情報とは、甲および丙を特定し得る情報ならびに甲の組合員およびみずきが丘住宅に居住する者の個人情報を含み、本件工事のために甲から乙に対して開示される秘密情報、およびそれに基づく工事内容をいう。

2. 前項にかかわらず、次の各号の一に該当する情報は秘密情報に該当しない。

- (1) 取得した時に既に公知、公用となっていたもの
- (2) 取得した後に乙の責によることなく公知、公用となったもの
- (3) 取得する以前に守秘義務を負うことなく既に知得していたもの
- (4) 正当な権利を有する第三者から守秘義務を負うことなく合法的に取得したもの

（秘密保持義務）

第2条 乙は、甲から開示を受けた秘密情報について厳に秘密を保持し、甲の書面による承諾なく、本契約の内容および秘密情報を開示又は漏洩してはならない。

2. 前項にかかわらず、乙は、乙の役員および従業員で、本件工事の履行に従事し、かつ、秘密情報の開示を受けることが必要な者（以下「関係者」という。）に対し、本件工事に必要な範囲内で、事前に甲の書面による承諾を得ることなく秘密情報を開示することができる。ただし、乙は秘密情報の開示を受ける者に対し、本契約に定める秘密保持義務と同等の秘密保持義務を遵守させなければならない。

（教育）

第3条 乙は、関係者に対し、本契約に定める事項を十分に説明するとともに、秘密保持義務を遵守するよう教育・周知の対策を講じなければならない。

（管理）

第4条 乙は、本契約の趣旨に則り、秘密情報を善良なる管理者の注意義務をもって管理する。

2. 乙は、甲から開示された秘密情報について、厳重に管理の上、関係者のみの取扱いとし、第三者に貸与、譲渡等してはならない。また、甲からの返還もしくは廃棄の要請がある場合、それに従う。

3. 乙は、甲から開示された秘密情報を本件工事の目的にのみ使用するものとし、事前に甲の書面による承諾を得ることなく他のいかなる目的にも使用しない。

（開示当事者による監督）

第5条 甲は、乙に対し、必要に応じて、秘密情報の管理状況に関する報告等を求めることができるとともに、本契約の履行確保のために、乙に対し管理状況の改善を要請することができる。

（権利帰属）

第6条 秘密情報に係る権利は、秘密情報が無体物又は有体物であるかにかかわらず、全て甲に帰属する。当該権利には、著作権および産業財産権等の知的財産権、所有権その他一切の権利を含む。

2. 本契約に基づき著作権および産業財産権等の知的財産権に関する情報を甲が開示したことをもって、それらの知的財産権について乙に譲渡又は許諾するものではない。

(秘密情報の返還および廃棄)

- 第7条 乙は、本件工事の履行が終了する場合および甲から要請があった場合は、甲の指示に従い、甲から提供を受けた秘密情報ならびにその複製物および複写物の全てを甲に返還し、又は廃棄しなければならない。
2. 前項にかかわらず、法令で保管義務等の定めのある文書等については当該法令の定めに従う。

(損害賠償)

- 第8条 乙は、秘密情報の漏洩等の事故が生じた場合には、速やかに甲に対しこれを報告し、甲の指示を受けるものとする。
2. 乙が本契約に定める事項に違反したことにより、甲が損害を被った場合、乙は甲が被った損害を賠償するものとする。ただし、甲に生じた間接損害、特別損害および逸失利益については、乙は責任を負わないものとする。

(期間)

- 第9条 本契約の有効期間は、本件工事の履行が終了するまでとする。
2. 前項にかかわらず、第2条(秘密保持義務)、第4条(管理)、第6条(権利帰属)および第8条(損害賠償)は本契約の終了後も有効に存続する。

(解除)

- 第10条 甲および乙は、相手方が本契約に定める条項の一に違反したときは、本件工事の委託契約を解除することができる。

(管轄)

- 第11条 本契約について争いが生じたときは、横浜地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(その他)

- 第12条 第1条第1項に定める秘密情報のうち、個人情報の取り扱いについては、乙が一般に公表している個人情報保護方針に基づく取り扱いが優先する。
2. 本契約に定めのない事項又は疑義が生じた場合、甲および乙は互いに誠意を持って協議のうえ、円滑に解決を図るものとする。

本契約締結の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上各1通を保管する。

20____年____月____日

甲 みずきが丘住宅団地管理組合法人
理事長

印

乙

印